

いよいよ2学期も残すところあとわずかとなりました。今回は、日常的に行っている若プロ末紹介分を少し紹介します。

11月特別編 若手3人のうち、1人は担任、2人は副担任です。11月後半、生徒と教育相談を実施しました。事前研修では、資料を使って、「生徒とのリレーションづくり」や「カウンセリングで用いる基本技法」などについて研修をしました。今後の学級指導、生徒指導にも生かしてほしいと思います。

教育相談事前研修会

教育面談をするにあたって

(1) 教育相談

教育相談とは、あらゆる機会を利用して行われるものである。準備していることが前提とされる。

担任をしているので、昨年よりも生徒の言葉をひらいたがながら話をすることができた。また、対話しながら発する言葉から気になることを理解できるようになったと思います。

最初の声掛けが難しかった。普段とは違った生徒の一面を見たり、生徒自身が自分の成長を語るのを聞くことができて楽しい時間だった。

教育相談の経験の有無で感じ方も違いますが、3人とも生徒といい時間を過ごすことができたようです。

緊張した。特に普段の何気ない会話と違って、言葉を選んで話すことが難しかった。何をどう声掛けすれば思っていることを引き出すことができるのかが難しかった。

生徒会担当若手が企画

冬期の合同トレーニング

若手が部活動で週1回の合同トレーニングを企画してくれました。部活動の時間や場所が限られる冬の期間に、生徒が楽しみながら体力向上ができるように企画を工夫し、実施しています。これからも生徒が主体的に、そして楽しく活動できる企画を期待しています



表情がいいですね！